

## 2025年度

### ニチキッズみずほ台駅前保育園 自己評価総括表

地域社会における保育施設として、その運営や保育内容について、自らの保育実践を振り返り、自己評価を行いましたので、その結果を以下の通り公表いたします。

また、本自己評価の結果を踏まえ、今後も更なる専門性の向上や保育実践の改善に努め、より一層質の高い保育の実践を目指してまいります。

評価方法		
保育士等（全職員）の自己評価	評価期間	2026年1月5日（月）～1月31日（土）
	実施方法	全職員に自己評価について趣旨を説明し自己評価を実施した。
保育施設の評価	評価日	2026年2月12日（木）
	実施方法	話し合いにより職場全体で共有し、保育施設の課題を明確化し、改善策を検討した。

項目ごとの評価	
保育理念	「おもいっきり遊ぶ・おもいっきり学ぶ」の保育理念に即し、子どもも職員も楽しめる活動を計画し実践していった。子どもと同じ視点に立つことを大切にし、様々な経験を共にしていく中で、全職員が「おもいっきり」を念頭におき保育園作りをした。
子どもの発達援助	子どもの発達・成長段階について全体で共有する場を定期的にもち、一人一人への理解を深め、個々の必要な援助へと繋げていくことができた。基本的な生活リズムを確立しながら、思いや言葉に耳を傾け、その時の子どもの姿をありのまま受容していった。
保護者に対する支援	日々のコミュニケーションを大切とし、困り事や相談事には丁寧に応じながら解決策を共に考え、時にはアドバイスをしながら育児に対する不安を拭えるようにしていった。
保育を支える組織的基盤	キャリアアップ研修の年間計画を立て、スキルアップの機会を作った。職員会議においては一人ひとりの意見を発言する場を設けるようにし、不適切保育については、保育の振り返りをする中でそれぞれの保育観を理解していきながら同じ方向で保育を行っていけるようにした。

総評
<ul style="list-style-type: none"><li>・「おもいっきり保育」をより深め、自拠点ならではの保育や強みを模索していく一年だった。職員それぞれのもつ経験を生かし、得意な事や持っている力を発揮できる場を今後もつくっていきたい。</li><li>・一人ひとりへのきめ細かな保育、保護者とのコミュニケーションを大切にすることを共通認識とし、実践していくことができた。これからもその姿勢を崩さず、安心安全な保育を提供していく。</li><li>・地域へのPR活動をより活発にしたことで、ニチキッズの存在を知ってもらえた。見学や問い合わせも多くいただき、自園を知っていただくことで新年度の申込にもつなげていくことができた。</li></ul>